

無料メルマガ特典

ブログ初期費用の不安を減らす セルフバック活用ガイド

WordPressを始める前に知っておきたい、
自己負担を軽くする補助的な方法



実践サポートセット

著者：うさぶろー

目次

著作権について	4
はじめに	5
第1章 セルフバックは何のために使うのか	7
第2章 セルフバックとは？	8
第3章 ブログ初心者がセルフバックを知っておくメリット	9
1つ目は、ブログ初期費用の不安を減らせることです。	9
2つ目は、ASP の仕組みに慣れられることです。	9
3つ目は、成果発生の流れを体験できることです。	10
4つ目は、必要なサービスを見直すきっかけになることです。	10
第4章 セルフバックを始める前に確認すること	10
第5章 セルフバックの基本手順	12
1. ASP に登録する	12
2. セルフバックページを開く	13
3. 案件を探す	13
4. 成果条件・否認条件を確認する	14
5. セルフバックボタンから公式サイトへ進み、申し込む	15
第6章 登録しておきたいASP	15
A8.net	15
afb	16
もしもアフィリエイト	16
ASP 登録時の注意点	16
第7章 案件を選ぶときの注意点	16
成果条件を確認する	16
否認条件を確認する	17
年会費・月額料金を確認する	17

必要ない案件には申し込まない	18
報酬額だけで選ばない	18
第8章 ブログ初期費用に使いやすい案件例.....	19
クレジットカード	19
証券口座.....	19
通信系サービス	20
資料請求.....	20
個別相談.....	20
第9章 やってはいけないセルフバックの使い方	21
報酬目的だけで申し込む	21
条件を読まずに申し込む	21
クレジットカードを短期間で作りすぎる	21
継続課金を忘れる	22
セルフバックを継続収入だと思う	22
セルフバック探しに時間を使いすぎる	22
第10章 セルフバックで得たお金の使い道	23
第11章 実践前チェックリスト.....	24
おわりに	25

著作権について

本教材の著作権は、著者である「うさぶろー」に帰属します。

本教材は、メルマガ登録特典として、登録者ご本人が学習・実践に活用する目的で提供しています。

著者の許可なく、以下の行為を行うことを禁止します。

1. 本教材の全部または一部を無断で転載・複製すること
2. PDF ファイルを第三者へ配布・共有すること
3. 内容をコピーして、自分の教材・記事・コンテンツとして公開すること
4. 販売、再配布、譲渡、アップロードすること
5. 文章・図解・構成を無断で二次利用すること

本教材は、ブログ副業を始める方が、初期費用の不安を減らしながら一歩を踏み出すための参考資料です。

内容の実践によって得られる成果を保証するものではありません。

また、掲載している情報は作成時点の内容に基づいています。

ASP、セルフバック案件、成果条件、報酬額、キャンペーン内容、各種サービスの仕様は変更される場合があります。

実際に申し込みを行う際は、必ず各 ASP・広告主の公式情報を確認してください。

本教材を通じて、あなたのブログ作りが少しでも迷いの少ないものになれば幸いです。

著者：うさぶろー

はじめに

ブログ副業を始めたい。

でも、最初に気になるのが「お金」のことではないでしょうか。

WordPress でブログを始める場合、完全無料ではありません。

- レンタルサーバー代
- 独自ドメイン代
- 必要に応じて、教材や書籍、画像作成ツールなどの費用

ひとつひとつは大きな金額ではなくても、初心者にとっては不安になるものです。

- 「本当にブログで回収できるのかな」
- 「最初からお金をかけて大丈夫かな」
- 「収益が出る前にサーバー代だけ払うことにならないかな」

こう感じるのは自然です。

私も、ブログを始める前は同じように不安がありました。

ブログは初期費用が少ない副業とはいえ、収益が出る前にお金を払うのは、やっぱり少し怖いものです。

そこで知っておくと役立つのが、セルフバックです。

セルフバックとは、ASP を通じて自分で商品やサービスに申し込み、条件を満たすことで報酬を受け取れる仕組みです。

ただし、最初に大事なことをお伝えします。

セルフバックは、ブログで継続的に稼ぐ方法ではありません。

あくまで、ブログ初期費用の不安を減らすための補助的な方法です。

ここを間違えないでください。

セルフバックは、ブログ収益そのものではありません。

でも、WordPress を始める前の心理的なハードルを下げたり、ASP の仕組みに慣れたり、最初の費用負担を少し軽くしたりするには、とても役立ちます。

このガイドでは、セルフバックの基本、使い方、注意点、ブログ初期費用への活用方法を初心者向けに整理します。

「簡単に稼ぐ方法」としてではなく、

「ブログを始める不安を減らす方法」

として読んでください。

第 1 章 セルフバックは何のために使うのか

まず最初に、セルフバックの位置づけをはっきりさせておきます。

セルフバックは、ブログで継続的に稼ぐための方法ではありません。

ブログで継続的に収益を作るには、

- 読者の悩みを理解する
- 記事を書く
- 内部リンクを整える
- 収益までの導線を作る
- 改善を続ける

こうした積み上げが必要です。

セルフバックは、その代わりにはなりません。

では、何のために使うのか。

それは、ブログを始めるときの初期費用の不安を減らすためです。

WordPress ブログを始める場合、レンタルサーバー代やドメイン代がかかります。

金額としては、月に 1,000 円前後から始められることも多いですが、初心者にとっては「本当に払って大丈夫かな」と不安になるものです。

そこで、セルフバックを使って、必要なサービスを申し込みながら報酬を得ることで、最初の負担を少し軽くできます。

たとえば、次のような考え方です。

- サーバー代の一部に充てる
- ドメイン代の不安を減らす
- ブログ運営に必要な書籍や教材の費用にする
- 初期費用を自己負担だけで抱え込まない

大切なのは、セルフバックを目的にしないことです。

目的は、ブログを始めること。

そして、ブログを積み上げること。

セルフバックは、そのための補助です。

ここを間違えなければ、セルフバックはかなり心強い味方になります。

第2章 セルフバックとは？

セルフバックとは、ASP が提供している自己利用型のアフィリエイト制度です。

通常のアフィリエイトでは、あなたのブログ記事を読んだ読者が商品を購入したり、サービスに申し込んだりすることで、あなたに報酬が発生します。

一方、セルフバックでは、あなた自身が商品やサービスに申し込みます。

その申し込みが成果条件を満たすと、ASP を通じて報酬を受け取れる仕組みです。

自己アフィリエイトと呼ばれることもあります。

ここで出てくる ASP とは、アフィリエイト・サービス・プロバイダーの略です。

ASP は、広告主とアフィリエイターをつなぐ仲介サービスです。

ブログ運営者は ASP に登録し、紹介したい商品やサービスの広告を探します。

セルフバックでは、ASP 内に用意されているセルフバック専用ページから、自己利用できる案件を探します。

イメージとしては、次のような流れです。

1. 広告主が ASP に広告を出す
2. ASP がセルフバック案件として掲載する
3. あなたが ASP 経由で申し込む
4. 条件を満たすと成果が発生する
5. 後日、ASP から報酬が支払われる

この仕組みを使うことで、ブログを始める前の費用負担を少し軽くできる場合があります。

ただし、すべての案件で必ず報酬が発生するわけではありません。

成果条件を満たさない場合は、報酬が発生しないことがあります。

また、否認条件に該当すると、成果が取り消されることもあります。

そのため、セルフバックで一番大事なのは、

申し込む前に条件をよく読むこと

です。

報酬額だけを見て申し込むのは避けましょう。

第 3 章 ブログ初心者がセルフバックを知っておくメリット

ブログ初心者がセルフバックを知っておくメリットは、主に 4 つあります。

1 つ目は、ブログ初期費用の不安を減らせることです。

WordPress でブログを始めると、レンタルサーバー代やドメイン代がかかります。

大きな金額ではなくても、収益が出る前に支払うのは不安です。

セルフバックを活用できれば、その費用の一部を補える可能性があります。

2 つ目は、ASP の仕組みに慣れられることです。

ブログでアフィリエイトをするなら、ASP の管理画面を使うことになります。

最初は、案件検索、提携申請、成果条件、レポート画面など、見慣れない言葉が多いです。

セルフバックを使うと、ASP の中にどんな案件があるのか、成果条件とは何か、報酬はどのように発生するのかを体験できます。

これは、後からブログ収益化を考えるとときにも役立ちます。

3 つ目は、成果発生の流れを体験できることです。

ブログを始めたばかりの頃は、収益が発生する感覚がありません。

セルフバックはブログ記事から発生した収益ではありませんが、

「ASP を通じて成果が発生する」

という流れを理解するきっかけになります。

4 つ目は、必要なサービスを見直すきっかけになることです。

セルフバック案件の中には、クレジットカード、証券口座、通信系サービス、資料請求、相談サービスなどがあります。

ただし、必要ないものに申し込む必要はありません。

大事なのは、自分にとって本当に必要なものだけを選ぶことです。

セルフバックは、うまく使えば便利です。

でも、使い方を間違えると、不要なサービスに申し込んだり、条件を見落とししたりして、かえって負担になることがあります。

だからこそ、このガイドでは「何に申し込むか」よりも、「どう判断するか」を重視します。

第 4 章 セルフバックを始める前に確認すること

セルフバックを始める前に、必ず確認しておきたいことがあります。

いきなり案件を探して申し込むのではなく、まずは次の点を整理してください。

- ブログを始める目的は何か

- どのくらい初期費用が必要か
- セルフバックで補いたい費用は何か
- 本当に必要なサービスだけを選ぶつもりか
- 成果条件を確認する時間を取れるか

セルフバックは、報酬額が目に入りやすいです。

- 「この案件は報酬が高い」
- 「これなら初期費用を回収できそう」

そう感じることもあります。

でも、報酬額だけで判断するのは危険です。

たとえば、

- 年会費がかかるカード
- 一定額以上の取引が必要な口座開設
- 月額料金が発生するサービス
- 解約条件を見落としやすいサービス

こうしたものに安易に申し込むと、あとで困る可能性があります。

セルフバックを使う前に、次の考え方を持っておいてください。

- 必要なものだけ使う
- 条件を読んでから申し込む
- 報酬額だけで選ばない

ブログ作業よりセルフバック探しに時間を使いすぎない。

この4つです。

セルフバックは、ブログ初期費用の不安を減らす補助です。

セルフバックを探すことが目的になってはいけません。

第 5 章 セルフバックの基本手順

ここからは、セルフバックの基本手順を整理します。

細かい画面やボタン名は ASP によって変わる場合がありますが、基本の流れはほぼ同じです。

手順は次の 5 ステップです。

1. ASP に登録する
2. セルフバックページを開く
3. 案件を探す
4. 成果条件・否認条件を確認する
5. セルフバックボタンから公式サイトへ進み、申し込む

順番に見ていきます。

1. ASP に登録する

まずは ASP に登録します。

ASP に登録しないと、セルフバック案件を探すことができません。

ASP とは、広告主とブログ運営者をつなぐサービスです。

ブログでアフィリエイトをする場合も、ASP を使うことになります。

そのため、セルフバックは ASP に慣れる練習にもなります。

登録時には、名前、メールアドレス、振込先口座、サイト情報などを入力することがあります。

まだブログを作っていない場合でも登録できる ASP もありますが、条件は ASP によって異なります。

登録前に公式ページで確認してください。

2. セルフバックページを開く

ASP に登録したら、管理画面にログインします。

多くの ASP には、セルフバック専用のページがあります。

A8.net なら「セルフバック」という専用メニューがあります。

他の ASP でも、自己アフィリエイト、セルフバック、本人利用、自己購入などの名称で表示されることがあります。

まずは、管理画面の中でセルフバック専用ページを探しましょう。

3. 案件を探す

セルフバックページを開いたら、案件を探します。

検索窓でキーワードを入れたり、カテゴリーから探したりできます。

たとえば、

- クレジットカード
- 証券口座
- 通信
- 資料請求
- オンライン相談
- サーバー
- サービス申込み

などのカテゴリーがあります。

ただし、ここで大事なのは、報酬額だけで選ばないことです。

- 自分に必要な案件か
- 条件を満たせそうか
- 継続費用はないか
- 個人情報を入力しても問題ないか

ここを確認しながら選びます。

4. 成果条件・否認条件を確認する

セルフバックで最も大切なのが、成果条件と否認条件の確認です。

成果条件とは、報酬が発生するために必要な条件のことです。

たとえば、

- 新規申し込み
- カード発行完了
- 口座開設完了
- 一定額以上の取引
- 面談完了
- 資料請求完了

などがあります。

否認条件とは、成果が無効になる条件のことです。

たとえば、

- 入力不備
- 重複申し込み
- 過去に利用したことがある
- キャンセル
- 条件未達成
- 虚偽申込み

などです。

ここを読まずに申し込むと、

「申し込んだのに報酬が発生しない」

ということが起きます。

必ず、申し込み前に確認してください。

5. セルフバックボタンから公式サイトへ進み、申し込む

条件を確認して問題がなければ、セルフバックボタンから公式サイトへ進みます。
ここが重要です。

必ずASP 内のセルフバックボタンから公式サイトへ進んでください。

検索エンジンで公式サイトを検索して、そこから直接申し込むと、セルフバックの成果対象にならない場合があります。

申し込み後は、ASP のレポート画面で成果状況を確認します。

すぐに反映される案件もあれば、反映まで時間がかかる案件もあります。

また、成果が確定するまでに数週間～数ヶ月かかることもあります。

焦らず確認しましょう。

第6章 登録しておきたいASP

セルフバックを使うなら、まずは代表的なASP を確認しておきましょう。

ここでは、初心者が知っておきたいASP を紹介します。

A8.net

A8.net は、国内でも有名なASP の一つです。

案件数が多く、セルフバック案件も豊富です。

ブログ初心者が最初に登録するASP としてもよく知られています。

管理画面の中にセルフバック専用ページがあり、案件を探しやすいのも特徴です。

まず最初に確認しやすいASP です。

成果が表示された段階と、承認されて報酬が確定した段階は別です。実際に支払い対象となる時期も確認してください。申込時の条件を記録し、承認前の金額を使える予算として数えないようにします。

A8公式：https://support.a8.net/a8/as/faq/2005/08/post_98.html

afb

afb は、美容・健康系などの案件にも強い ASP です。

ジャンルによっては、A8.net とは違う案件が見つかることがあります。

ブログのジャンルによっては、後から使う機会もあります。

セルフバックだけでなく、今後のアフィリエイト案件探しにも役立つ可能性があります。

もしもアフィリエイト

もしもアフィリエイトは、初心者にも使いやすい ASP です。

Amazon や楽天の商品リンクを扱いやすいことでも知られています。

セルフバック目的だけでなく、ブログを始めた後の商品紹介にも使いやすい ASP です。

特に、物販系の記事を書く可能性がある人は、登録候補になります。

ASP 登録時の注意点

ASP の登録条件や審査基準は、時期によって変わることがあります。

また、サイトが必要な場合や、登録時にブログ URL を入力する場合があります。

実際に登録する際は、必ず公式ページで最新情報を確認してください。

第 7 章 案件を選ぶときの注意点

セルフバックで一番大事なのは、案件選びです。

報酬額だけで選ぶと失敗しやすくなります。

以下のポイントは必ず確認してください。

成果条件を確認する

まず見るべきなのは成果条件です。

「何をしたら報酬が発生するのか」

を確認します。

- 申し込みだけでよいのか
- カード発行が必要なのか
- 口座開設後に取引が必要なのか
- 面談完了が必要なのか
- 資料請求完了でよいのか

この条件を確認せずに申し込むと、思っていた報酬が発生しないことがあります。

否認条件を確認する

次に見るべきなのが否認条件です。

たとえば、

- 過去に申し込んだことがある
- 同一世帯で重複している
- 入力内容に不備がある
- 途中でキャンセルした
- 条件を満たしていない

こうした場合、成果が否認されることがあります。

否認条件は細かく書かれていることが多いですが、必ず読みましょう。

年会費・月額料金を確認する

クレジットカードや通信系サービスでは、年会費や月額料金が発生する場合があります。

初年度無料でも、2年目から年会費がかかる場合もあります。

報酬額だけを見て申し込むと、あとで費用が発生することがあります。

必ず、次の点を確認してください。

- 年会費はあるか
- 初年度だけ無料ではないか
- 月額料金はあるか
- 解約条件はどうなっているか
- 最低利用期間はあるか

必要ない案件には申し込まない

セルフバックで一番避けたいのは、報酬目的だけで不要な案件に申し込むことです。

- 必要ないカード
- 使う予定のないサービス
- よく理解していない金融商品
- 興味のない相談サービス

こうしたものに申し込むのは避けましょう。

セルフバックは、必要なものを利用するついでに、初期費用の不安を減らす方法です。

必要のないものに申し込むためのものではありません。

報酬額だけで選ばない

高額報酬の案件は魅力的に見えます。

でも、高額な案件ほど条件が厳しいこともあります。

たとえば、FX 口座や証券口座などでは、口座開設だけでなく一定額以上の取引が条件になっている場合があります。

条件を満たせない場合、報酬は発生しません。

報酬額よりも、まず条件を見てください。

第8章 ブログ初期費用に使いやすい案件例

ここでは、セルフバックでよく見かける案件例を紹介します。

ただし、これは「必ず申し込むべき」という意味ではありません。

自分に必要なものだけを検討してください。

クレジットカード

クレジットカード案件は、セルフバックでよく見かける案件です。

報酬額が比較的高いものもあります。

ただし、注意点もあります。

- 年会費
- カードの使い道
- 短期間での複数申し込み
- 審査への影響
- 管理できる枚数

これらを考えずに申し込むのは避けましょう。

クレジットカードは便利ですが、増やしすぎると管理が大変になります。

必要なカードだけを選ぶことが大切です。

証券口座

証券口座開設の案件もあります。

NISA や投資に興味がある人にとっては、検討しやすい案件です。

ただし、口座開設だけで成果になるとは限りません。

一定額の入金や取引が必要な場合もあります。

投資に興味がない人が、報酬目的だけで申し込むのはおすすめしません。

投資は元本割れのリスクもあります。

必ず内容を理解したうえで判断してください。

通信系サービス

光回線や Wi-Fi などの通信系案件もあります。

- 引越しの予定がある人
- 今の回線に不満がある人
- 通信費を見直したい人

こうした人には検討候補になることがあります。

ただし、通信系サービスは月額料金や契約期間、解約金、工事費などを確認する必要があります。

報酬額だけで選ぶと、長期的には損をする場合もあります。

資料請求

資料請求案件は、比較的ハードルが低い案件です。

ただし、報酬額は低めのことが多いです。

また、住所や電話番号などの個人情報を入力する必要があります。

資料請求後に連絡が来ることもあります。

興味のない資料請求を報酬目的だけで行うのは避けましょう。

個別相談

FP 相談、不動産相談、保険相談などの個別相談案件もあります。

面談完了が成果条件になっていることが多いです。

相談したい内容が本当にある場合は検討できます。

ただし、相談する意思がないのに報酬目的だけで申し込むのは避けましょう。

相手の時間も使います。

自分にとって必要な相談かどうかを考えてから判断してください。

第9章 やってはいけないセルフバックの使い方

セルフバックは便利ですが、使い方を間違えると危険です。

ここでは、やってはいけない使い方を整理します。

報酬目的だけで申し込む

一番避けたいのが、報酬目的だけで申し込むことです。

- ・ 必要ないサービスに申し込む
- ・ 使う予定のないカードを作る
- ・ 興味のない相談を申し込む
- ・ 条件を理解せずに口座開設する

これはおすすめしません。

セルフバックは、必要なものを使うときの補助です。

条件を読まずに申し込む

成果条件や否認条件を読まずに申し込むと、成果が発生しないことがあります。

「申し込んだのに報酬が出ない」

場合は、申込時の成果条件・否認条件、計測状況、承認状況を順に確認します。原因を決めつけず、ASPの案内に従って問い合わせてください。

必ず申し込み前に確認しましょう。

クレジットカードを短期間で作りすぎる

クレジットカード案件は報酬が高めのものもあります。

ただし、短期間で複数枚申し込むのは注意が必要です。

審査に影響する可能性があります。

また、カードが増えると管理も大変になります。

必要な枚数を考えて申し込みましょう。

継続課金を忘れる

月額サービスや年会費があるサービスでは、継続課金に注意が必要です。

- 初月無料
- 初年度無料
- キャンペーン価格

こうした言葉だけを見て申し込むと、後で費用が発生することがあります。

必ず、いつから費用が発生するのかを確認してください。

セルフバックを継続収入だと思う

セルフバックは基本的に一度きりのものが多いです。

同じ案件を何度も利用できるわけではありません。

セルフバックは継続収入ではありません。

ブログ初期費用の不安を減らす補助です。

ここを間違えないでください。

セルフバック探しに時間を使いすぎる

セルフバック案件を探していると、つい時間が過ぎてしまいます。

でも、あなたの本来の目的はブログを作ることです。

セルフバック探しに時間を使いすぎて、ブログの設計や記事作成が止まってしまっ
ては本末転倒です。

セルフバックは短時間で必要なものだけ確認する。

その後は、ブログ作りに戻る。

この意識が大切です。

第 10 章 セルフバックで得たお金の使い道

セルフバックで得たお金は、何に使えばよいのでしょうか。

うさぶろ！では、ブログの土台作りに使うことをおすすめします。

たとえば、次のような使い道です。

- レンタルサーバー代
- 独自ドメイン代
- ブログ運営に必要な書籍
- 必要な教材
- 画像作成ツール
- メモ帳やノートなどの作業環境

特に、最初に使いやすいのはレンタルサーバー代です。

WordPress ブログを始めるには、レンタルサーバーが必要です。

ここで費用の不安があると、最初の一步が重くなります。

セルフバックで少しでも初期費用の不安を減らせるなら、WordPress を始める心理的ハードルは下がります。

ただし、得たお金をすべてツールや教材に使う必要はありません。

大切なのは、ブログを続けるために必要なものへ使うことです。

派手なツールよりも、まずは土台です。

- サーバー
- ドメイン
- 記事を書く時間
- 読者の悩みを考えること

ここに集中しましょう。

第 11 章 実践前チェックリスト

セルフバックを実践する前に、以下を確認してください。

- ☒ セルフバックは継続収入ではなく、初期費用対策だと理解した
- ☒ ブログを始める目的が決まっている
- ☒ どの初期費用を補いたいのか決めた
- ☒ ASP に登録する準備ができている
- ☒ 案件を報酬額だけで選ばないと決めた
- ☒ 成果条件を必ず確認する
- ☒ 否認条件を必ず確認する
- ☒ 年会費・月額料金・解約条件を確認する
- ☒ 必要ない案件には申し込まない
- ☒ クレジットカードを短期間で作りすぎない
- ☒ 金融系案件は内容を理解してから申し込む
- ☒ セルフバック探しに時間を使いすぎない
- ☒ 得たお金はブログの土台作りに使う
- ☒ セルフバック後はブログ作業に戻る

おわりに

ここまで、セルフバックの基本と、ブログ初期費用への活用方法を整理してきました。

最後にもう一度、大事なことをお伝えします。

セルフバックは、ブログで継続的に稼ぐ方法ではありません。

あくまで、ブログ初期費用の不安を減らすための補助的な方法です。

セルフバックだけで満足してしまうと、ブログは育ちません。

本当に大事なのは、その後です。

- ブログの目的を決めること
- 誰に向けて書くのかを決めること
- 読者の迷いを整理すること
- 記事を書き、導線を整えること
- 最初の1円まで、迷わず進むこと

セルフバックは、その一歩を軽くするためのものです。

- 「サーバー代が不安」
- 「WordPress を始める費用が気になる」
- 「ブログを始める前に少しでも負担を減らしたい」

そう感じている方は、必要な範囲でセルフバックを活用してみてください。

ただし、報酬目的だけで不要な案件に申し込む必要はありません。

必要なものだけ。

条件を確認して。

無理のない範囲で。

そして、セルフバックで初期費用の不安を少し減らしたら、次はブログ作りに戻りましょう。

ブログは、セルフバックで終わりではありません。

ここからが本番です。

記事を書く前に、まず流れを決める。

「迷い → 判断 → 行動」

この流れを作ることが、うさぶろ！のブログ作りです。

まずは、最初の1円へ。

焦らず、ひとつずつ進めていきましょう。